



学校便り

だしる

自主・向学・協調・練磨

錦江町立田代中学校

令和5年7月20日発行

合い言葉 **やればできる**

充実した夏休みを

校長 土岐 邦寿

梅雨の時期には長雨に対して、早く梅雨明けすればいいのにといい、梅雨明けで暑い日差しが続くと、ひと雨来ないかなと思ってしまいます。今年の梅雨も集中豪雨により各地に被害をもたらしました。被災地の方々には一日も早い復興がなされますことを祈念いたしたいと思ひます。

さて、1学期を振り返ってみましょう。年度初めから、教育事務所、教育委員会、外部団体の方々など数多く、来校されました。その中で一番に言われることは、生徒のあいさつが素晴らしいですねと称賛されることです。「県内全部の中学校を回ったが、田代中学校の生徒のあいさつが一番ですね。」と絶賛して下さった方もいらっしゃいます。この伝統を大切に引き継いでほしいと思ひます。

1学期生徒一人一人がよく動いているなど感じたのが「TJK」です。総合的な学習の時間における取組の一つですが、田代に関する疑問解決、むらおこし、歴史をたどるなど個人個人がテーマをたてて、企画書を書き、自らの力で活動する内容になっています。先日、中間発表会がありました。この1学期に取り組んだこと、分かったことや2学期に向けてこれから解決し取り組んでいかなければならないことなど、タブレットのプレゼンテーションを使って報告していました。発表後、ディスカッションの時間も設定されており、助言や新たな疑問点の提示、進捗状況についての確認など本格的に討論していました。発表する姿もですが、意見を述べるときも、真剣に発表する姿に感動しました。2学期の最終発表に向けて、夏休み継続的に研究してほしいと思ひます。もっと質の高い作品になることを期待しておきます。

1学期最後の行事は、かごしま国体の応援旗作成でした。(下の写真参照)町未来づくり専門員の吉屋和鼓さんを講師にお招きして、白いハンカチに草花をたたき染めて、世界で一つだけのオリジナル応援旗を作る企画です。生徒一人一人が学校や家庭で咲いている花の花びらや葉などを摘み取り、きれいにレイアウトしてから木槌でたたいていきます。似たような色の花びらでも、ハンカチにしみこましてみると色合いが変わっていくので不思議な感じてした。完成した作品は一人一人の思いがこもった素晴らしい応援旗となりました。

これから長期休業に入り、家庭や地域へと子どもたちの活動の場が変わります。事故、怪我、病気等に留意しながら、日頃時間がなくてなかなか取り組めない活動や体験をしてもらいたいと思ひます。

